

PRESS RELEASE

株式会社山本山
東京都中央区日本橋2丁目5番1号



2026年6月1日

【新商品】創業336年の山本山から、厳選茶葉を使用した 『水出し玉露』『水出し煎茶』が6月1日より新発売！

～マイボトル普及に伴うお茶需要の定着を背景に、
一番茶・玉露を手軽に愉しむ「2026年水出し茶シリーズ」が登場～

株式会社山本山(所在地:東京都中央区日本橋、代表取締役:山本奈未、以下「山本山」)は、涼やかでまろやかな味わいをお楽しみいただける「2026年水出し茶シリーズ」として、新商品『水出し玉露』(箱入り茶)および『水出し煎茶』(箱入り茶)を2026年6月1日(月)より発売いたします。



・公式オンラインショップ「2026 水出し茶」:<https://ec.yamamotoyama.co.jp/collections/coldtea>

■ 背景:お茶需要の定着と「本格・タイプ」志向がもたらす、水出し茶・玉露への注目

昨今、ペットボトル飲料の値上げを背景に「節約志向」が加速しており、自宅や外出先で手軽に作れるティーバッグへのシフトが進んでいます。(注1)水分補給に関する調査では、マイボトルの利用率が76.3%に達し、その中身として半数以上(54.6%)の人が「お茶」を選んでいるというデータも出ており、日常生活におけるお茶の飲用需要は根強く定着しています。

一方で、世界的な抹茶(碾茶)ブーム等の影響により原料茶葉の価格が高騰しており、2026年の平均茶価は前年比約2倍を記録するなど、茶業界を取り巻く環境は劇的に変化しています。このような「コストパフォーマンス」と「本格志向」の両立が求められる市場において、山本山は価格高騰下でも品質に妥協せず、国産一番茶や京

PRESS RELEASE

株式会社山本山
東京都中央区日本橋2丁目5番1号



都府産の貴重な玉露を贅沢に使用した商品を開発いたしました。特に、旨みが強く高級茶の代名詞である「玉露」や、爽やかな味わいの「煎茶」をご自宅や外出先で手軽に味わえるステップとして、今夏の水出し茶に大きな注目が集まっています。

注1:(出典元)日本宅配水&サーバー協会「水分補給に関するアンケート結果(2025年)」

<https://jdsa-net.org/data/enquete-2025/>

■商品の強みとこだわり

1. 贅沢な厳選茶葉を使用

・水出し玉露(京都府産使用)

山本山こだわりの貴重な京都府産玉露を100%使用。玉露特有の渋みが少なくスッキリとした程よい甘みと、水出しならではのまろやかな味わいに仕上げました。

・水出し煎茶(国産一番茶使用)

上質な国産一番茶を使用。まろやかな味わいの深蒸し茶をブレンドし、さらに抹茶を加えることで、目にも鮮やかで爽やかな緑色を表現しています。

2. 美味しさが広がる「テトラ型ティーバッグ」

どこでも手軽に淹れられる使い切りサイズのティーバッグタイプです。茶葉が中でしっかりと広がり、お茶本来の旨みや香りを短時間で引き出す「テトラ型ティーバッグ」を採用しました。

3. ギフトにも最適、視認性の高い統一デザイン

ご好評をいただいているスタイリッシュな「箱入り茶」シリーズに仲間入ります。爽やかなグラデーションでイメージを統一したパッケージは、売り場での陳列時だけでなく、他製品と合わせた詰合せギフトとしての需要にも応えます。また、『水出し玉露箱』には高級感のある「箔押し」を施し、特別感を演出しています。

■新商品ラインナップ・概要

商品名:水出し煎茶箱(MZS-H)

特徴:国産一番茶を使用し、まろやかな味わいの深蒸し茶をブレンドし、抹茶を加えて爽やかな緑色に仕上げました。

内容量:ティーバッグ 30g(5g×6袋)

販売価格:1,080円(税込)

賞味期限:360日(未開封の場合)

発売日:2026年6月1日発売



商品名:水出し玉露箱(MZS-GH)

特徴:山本山こだわりの、貴重な京都府産玉露を使用し、渋みが少なくスッキリとした程よい甘みと、まろやかな味わいに仕上げました。

内容量:ティーバッグ 30g(5g×6袋)

販売価格:1,620円(税込)

賞味期限:360日(未開封の場合)

発売日:2026年6月1日発売



■取扱店舗

全国の山本山の販売員がいる店舗や公式オンラインショップ、山本山のギフト商品を取り扱う販売店

・店舗一覧:<https://yamamotoyama.co.jp/store/list/>

・公式オンラインショップ:<https://ec.yamamotoyama.co.jp/>

PRESS RELEASE

株式会社山本山
東京都中央区日本橋2丁目5番1号



■山本山とは

1690年(元禄三年)、初代・山本嘉兵衛が「宇治の美味しいお茶を、多くの人に味わっていただきたい」という思いのもと、江戸・日本橋に創業。江戸で初めて『青製煎茶』を販売したことで、江戸随一の茶商として知られるようになる。1835年には六代目・山本嘉兵衛が『玉露』を発明。昭和期からは『海苔』の販売を開始するなど、伝統にとらわれず、お茶と海苔を通じた新しい価値を国内外に提供し続けている。

■会社概要

名称:株式会社山本山
本社住所:東京都中央区日本橋2丁目5番1号 日本橋高島屋三井ビルディング 11階
創業:元禄3年(1690年)

代表者:代表取締役 山本奈未(11代目当主)

事業内容:日本茶及び海苔を使用した加工品の企画・販売、飲食店事業

ホームページ:<https://www.yamamotoyama.co.jp/>